

自由記述(全232件)の主な御意見		
■ジェンダー平等・男女平等 (全48件)		年代
・ ジェンダー平等・男女平等の考え方や取り組みについては賛成（理解できる）。		30代、70代
・ 何を以って平等というのか、ジェンダー平等とは具体的に何なのか分からぬ。		40代～70代
・ 性別の特性を生かしたジェンダー平等社会であつて欲しい。		50代、60代、70代
・ ジェンダー平等と性的マイノリティへの配慮は、別に考えるべき。		30代、50代、70代
・ 小さいころからのジェンダー平等に対する教育が必要。学校で学ぶ子ども達の方が、ジェンダー平等の意識が身についている。		30代、50代、70代
・ 日本はまだまだ男性優位な社会だと感じる。		30代（複）
■子育て・育児 (全19件)		年代
・ 自分たちが子育てをしていた頃よりは、家事育児をする男性が増えたと感じる。		40代、50代、70代
・ まだ、子育てや育児は女性が中心になっており、働く女性の負担は大きい。		20代、30代、70代
・ 家事や育児は女性という考え方方が減ったことが、少子化につながっていると感じる。		40代（複）
・ 出産子育てによる離職が、ブランクではなく経験として尊重される社会、再就職しやすい社会づくりが必要。（子育てに専念したい女性もいる。）		60代
・ 子育て、育児のサポート体制の拡充が必要。		70代（複）
■暴力・DV・相談 (全10件)		
・ 相談窓口がたくさんあるのに、周知が足りない。もっと周知した方がよい。		60代、70代
・ 国や自治体の相談窓口は相談する人が多く、連絡がつきにくい。		70代
・ 身体のつくりが異なるため、男性の暴力から女性を守る取り組みは賛成。		50代
・ 昔は女性からの暴力はただの喧嘩として扱われた。		70代
■育休・育児休暇 (全4件)		
・ 男性育休の制度があっても会社によって取得率に差があり不公平に感じる。		30代
・ 男性育休の制度がきても、女性は家庭、男性は仕事優先で不公平を感じる。		30代
・ 社会的に改善が必要な問題だと感じる。		
・ 男性が育児休暇をとることが当たり前の社会環境にならなければ、働く女性の負担は変わらない。		60代

年代		
10代	1	0.4%
20代	18	7.8%
30代	27	11.6%
40代	36	15.5%
50代	40	17.2%
60代	43	18.5%
70代以上	67	28.9%
年代無回答	0	0.0%
合計	232	100.0%

